

塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)での消毒について

アルコール消毒液がない場合に、家庭や施設内の設備等を、水で薄めて作った**次亜塩素酸ナトリウム消毒液**を使って消毒する方法です。

1 消毒する場所と対象

場 所		対 象
家 庭	居 間 食事をする部屋	ドアノブ、窓の取手、照明のスイッチ、テーブル、椅子、電話機、パソコンのキーボード等
	浴 室	水道の蛇口、ドアノブ、窓の取手、照明スイッチ等
	トイレ	流水レバー、便器のフタ等
職 場 集合住宅	共有部分	エレベーターやオートロック、コピー機等のボタン、建物出入口のドアノブやハンドル、共有のトイレや給水場所の蛇口、電話機等

2 漂白剤の薄め方

- 市販の塩素系漂白剤を用意し、「**次亜塩素酸ナトリウム**」であることを確認してください。
 - 原液濃度が6%の場合、**水3ℓに漂白剤25ml**を入れ、0.05%の消毒液を作ります。
(少量作るときは、**水500mlにペットボトルのキャップ1杯弱の漂白剤**を入れる)
- ※ 家庭用塩素系漂白剤の濃度は、おおむね5~6%です。
※ 漂白剤のキャップは、おおむね1杯 20~25mlです。測りにくいときは、ペットボトルのキャップ(1杯5ml×5杯)を使っても良いでしょう。

3 消毒方法

- 窓を開けたり換気扇を回すなどして、十分な換気を確保します。
(酸性の洗剤等と混ぜると塩素ガスが出ることがあるので、併用しないでください)
- 手荒れを防ぐため、ゴム手袋をつけます。
- 作った**消毒液をタオルや雑巾、不織布にふくませ**、ドアノブなどの対象物を拭いてください。
- 付着していたウイルス等の汚れが飛び散る可能性があるため、**噴霧は避けましょう**。
- 金属部位に使用した場合は、10分程度たったら水拭きしてください。

4 使用上の注意

- 皮ふ荒れを起こしてしまうため、**手指などの消毒には使えません**。
- 衣服やじゅうたんなどに使用すると、色落ちすることがあります。
- 消毒薬は時間とともに消毒効果がなくなるので、作り置きはせず、必要な時にその都度作ってください。
- ペットボトルで消毒液を作った場合は、子どもや高齢者等の誤飲事故を防ぐため、ペットボトルに入れたまま放置をせず、使い切るか、バケツ等容器に移して使うようにしてください。